

伊敷台校区社協だより

令和4年3月発行
伊敷台校区
社会福祉協議会
☎ 099-220-0601

はじめに

本年度も新型コロナウイルス感染対策のため三密を避けマスク着用・手洗い消毒で過ごす毎日ですが、校区の皆様方にはご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、当社協では本年度もコロナ禍で実施できなかった事業もありましたが、調整をして本年度の活動をして参りました。実施できなかった事業は、『地域住民相互交流会「有識者を囲んで」』、『初心者向けグラウンドゴルフ練習会』、『共に学ぶ伊敷散策「甲突川系の自然と歴史」』、『伊敷台子育てふれあい会』でした。特に8月の「甲突川系の自然と歴史」は、実施二日前に中止せざるを得ない事態になりました。11月の「研修視察と市内歴史探訪」では、参加希望者が多くバスを1台追加して、バス3台で研修を行いました。「三愛子育てサロン」は年12回の開催が7回になりました。

会長 彌榮 久志

実施した事業

1 令和3年4月30日（金）

グリーンカーテンふれあいサロン（高齢者福祉部）

★ 福祉館にグリーンカーテンを

今年度も福祉館にニガウリを植えてグリーンカーテンを張ろうと、環境未来館からニガウリ苗の提供を受け、10名の参加でプランターに移植しました。その後の生育は順調で、8月頃までつるを伸ばし開花結実していました。

2 令和3年5月9日（日）

土にふれよう農業体験「タマネギ収穫とサツマイモ苗植え付け準備」（高齢者福祉部）

★ 夢の里まちづくり協議会と共催

五月晴れの日曜日、約600個のタマネギが収穫でき、約50名の参加者各世帯に持ち帰っていただきました。収穫に続いて除草、整地、施肥、畦立て、ビニルマルチ被覆などのサツマイモ苗植え付け準備作業を行いました。サツマイモの苗植えは5月28日（金）に12名の有志で行いました。



3 令和3年6月12日（土）

介護講習会（総務福祉部）

★ 学びましょう！介護予防について

講師の体験談から始まった介護予防の講話は、聴くだけでなく体も動かし体験型参加だったのであっという間の時間でした。超高齢化社会となり介護はすべての人の問題です。介護は開護・快護・皆護であるという講師の言葉には納得しました。

4 令和3年10月31日（日）

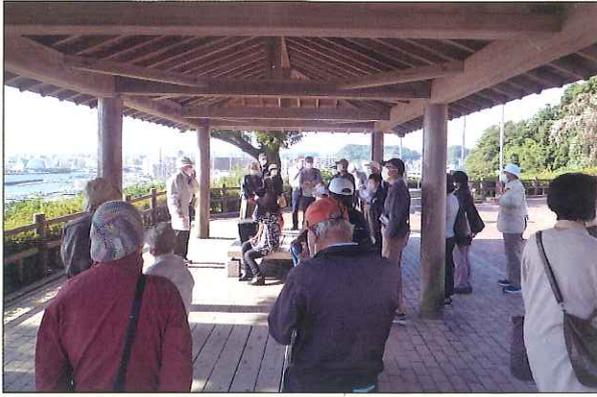
農業体験・芋掘り大会（高齢者福祉部）

★ 夢の里まちづくり協議会と共催

親子づれなどの約50名が都市農業センター市民農園で秋の味覚「芋」掘りを楽しみました。夏の間の雑草抜きには手こずりましたが、十分な収穫が得られました。皆さんに収穫したサツマイモをお持ち帰りいただきました。



- 5 令和3年11月7日(日)
 研修視察と市内歴史探訪(高齢者福祉部)
 ★ 誇れる郷土 ～かごしまのお城と港



秋晴れの研修日、多賀山公園に登ると雄大なパノラマが開けました。目の前に桜島、眼下には錦江湾や鹿児島市街地。躍動する我が郷土を満喫することができました。多賀山公園では東福寺城跡と清水城跡を、イオワールド鹿児島水族館敷地内では薩英戦争時大砲を備えたお台場跡を、その後は水族館内を見学しました。参加者41名(小学生4名を含む)の充実した研修になりました。

- 6 令和3年4月17日(金)～令和4年3月18日(金)
 坂元伊敷台三愛子育てサロン(児童福祉部)今年度は7回の開催

★ 「出会い・ふれあい・支えあい」ながら、親子の交流や仲間を増やして楽しみましょう!

坂元校区社会福祉協議会との共催で毎月1回金曜日、玉里団地保育園で0～3歳の子どもたちを中心に三愛子育てサロンを開催しています。興味のあるお母様方、是非ご参加ください。

◆ 楽しかったクリスマス会 ◆ 12月17日(金)開催

親子13組の参加により開催しました。玉里団地保育園の先生の進行で歌ったり、踊ったり、工作(足裏型のトナカイ飾り作り)などをしました。その後サンタからのプレゼントもあり、楽しい会となりました。



- 7 令和3年11月25日(木)
 伊敷台福祉館児童ルーム利用者へのプレゼント(児童福祉部)

毎週木曜日開催のオリオン文庫「読み聞かせ」を訪ね、参加の子どもたちに、本年度は中止になった「伊敷台子育てふれあい会」用に手作りしたプレゼントを差し上げました。

- 8 令和3年12月10日(金)
 伊敷台健康スマイルキッチン(総務福祉部)

★ そば作り

この事業は参加希望者が多く、またコロナ禍でもあり、人数を絞って開催しました。講師の説明を聞きながらのそば作り。そば粉を「混ぜる」「延ばす」「切る」という作業は分かりやすく、楽しいものでした。でき上がった「そば」は格別においしかったです。



- 9 令和4年2月27日(日)
 農業体験・大根の収穫(高齢者福祉部)

- 10 令和4年3月
 広報紙作成・発行(総務福祉部)

【編集後記】

令和3年度伊敷台校区社会福祉協議会の事業は校区の皆様の参加により充実したものとなりました。当年度は「地域に根ざした事業」を旗印に、鹿児島市社会福祉協議会の高木恵美子地域支援員に福祉活動の助言や情報提供をいただきながら進めて参りました。誠にありがとうございました。今後の活動に関するご意見・ご希望がありましたら下記の連絡先へお寄せくださいますようお願いしております(文責:志賀)。

連絡先:彌榮(☎ 099-220-0601)